第10次漁業センサス

調　査　票　様　式　集

秘

指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

様式調第１号

第１０次漁業センサス
海面漁業基本調査

漁業経営体調査票

平成10年11月1日調査

この調査票は，統計以外の目的（税金の徴収など）に使用することはありません。

〔指標欄〕

大海区名	

	大海区	都府県（支庁）	市区町村	漁業地区	基本調査区	客体一連番号	経営組織
名称						指導員記入欄	
番号							

世帯主氏名又は事業所名	

経営組織					
個人		漁協	生産組合	共同経営	官公庁・学校・試験場
共同経営に参加	共同経営に不参加				
1	2	4	5	6	7

（該当番号を記入します。）

記入上の留意事項

1　調査票には，調査客体の皆様に記入していただく箇所と，調査員が皆様から聞き取って記入する箇所があります。

皆様に記入していただく箇所は，4ページの「〔Ⅱ〕　漁船について」と6ページの「〔Ⅲ〕　個人経営体について」の赤枠で囲まれた部分です。

記入に当たっては，「漁業経営体の皆様へ」の記入の仕方及び調査票に書かれている注意事項をよく読んで記入されるようお願いします。

残りの箇所については，調査員が後日お伺いして聞き取りますので，それまで調査票の保管をお願いします。

2　調査票の内容については，本年（平成10年）の11月１日現在で記入する箇所と，過去１年間で記入する箇所があります。なお，過去１年間という場合は，平成９年11月１日から平成10年10月31日までを指します。

3　調査票への記入には，シャープペンシルか鉛筆を使用してください。

4　数字は算用数字で１マスに１字ずつ右につめて記入してください。

次回，お伺いしますのは　　月　　日　ですので，それまでに該当箇所の記入をお願いします。

なお，記入に当たって分からない点がありましたら，調査員におたずねください。

調査員氏名	

1ページの経営組織が「共同経営」の場合は，以降の調査項目は共同経営で営んだ漁業の内容のみ記入します。

〔Ⅰ〕漁業経営について

漁業種類及び漁業制度の記入にあたっては，「漁業種類の地方名称と制度区分一覧表」を参考に記入します。

1　過去1年間に営んだ漁業種類は…

（雇われて漁業に従事した漁業種類は除きます。）

「活魚」とは活かして水揚げし，活きている状態で販売したものをいいます。
なお，漁業者が特に活かすための措置を講じなくても活きている状態が通常のものは含めないこととします。

			全国漁業種類番号→	営んだものすべてに○印	販売金額一位のものに○印	販売金額二位のものに○印	活魚販売を行ったものに○印
底びき網	遠洋底びき網	北転船	101	1	2	3	0
		南方トロール	102	1	2	3	0
		その他の遠洋底びき網	103	1	2	3	0
	以西底びき網		104	1	2	3	0
	沖合底びき網	1そうびき	105	1	2	3	4
		2そうびき	106	1	2	3	4
	小型底びき網		107	1	2	3	4
船びき網	ひき回し網		108	1	2	3	4
	ひき寄せ網		109	1	2	3	4
まき網	大中型まき網		110	1	2	3	0
	中小型まき網		111	1	2	3	4
刺網	さけ・ます流し網		112	1	2	3	0
	その他の刺網		113	1	2	3	4
敷網	さんま棒受網		114	1	2	3	0
	その他の敷網		115	1	2	3	4
北洋はえ縄・刺網			116	1	2	3	0
はえ縄	遠洋・近海まぐろはえ縄		117	1	2	3	0
	沿岸まぐろはえ縄		118	1	2	3	0
	さけ・ますはえ縄		119	1	2	3	0
	その他のはえ縄		120	1	2	3	4
釣	遠洋・近海かつお一本釣		121	1	2	3	0
	沿岸かつお一本釣		122	1	2	3	0
	いか釣		123	1	2	3	4
	さば釣		124	1	2	3	4
	その他の釣		125	1	2	3	4
地びき網			126	1	2	3	4
大型定置網			127	1	2	3	4
小型定置網			128	1	2	3	4
小型捕鯨			129	1	2	3	0
採貝			130	1	2	3	0
採藻			131	1	2	3	0
その他の漁業			132	1	2	3	4
海面養殖業（種苗養殖を含みます。）	魚類養殖	ぶり類養殖	133	1	2	3	4
		まだい養殖	134	1	2	3	4
		ひらめ養殖	135	1	2	3	4
		その他の魚類養殖	136	1	2	3	4
	ほたてがい養殖		137	1	2	3	0
	かき類養殖		138	1	2	3	0
	わかめ類養殖		139	1	2	3	0
	のり類養殖		140	1	2	3	0
	真珠養殖		141	1	2	3	0
	真珠母貝養殖		142	1	2	3	0
	その他の養殖		143	1	2	3	4
内水面漁業・養殖業			144	1	2	3	4

↳ 海面養殖業を営んでいますか → 営んでいない →〔2へ〕
→ 営んでいる

↳ 海面養殖業以外の漁業を営んでいますか → 営んでいる →〔2へ〕
→ 営んでいない →〔2,3をとばして4へ〕

2　過去1年間に営んだ漁業種類と漁業制度の関係は…

営んだ漁業種類を漁業制度によって分類すると…

				営んだものすべてに○印	販売金額一位のものに○印
大臣許可漁業	201	0	0	1	2
知事許可漁業	202	0	0	1	2
大臣承認漁業	203	0	0	1	2
漁業権漁業	204	0	0	1	2
自由漁業	205	0	0	1	2
その他	206	0	0	1	2

3　過去1年間に操業した水域は…

				操業した水域すべてに○印	主な操業水域一つに○印 販売金額一位の漁業の
12海里以内	211	0	0	1	2
12～200海里	212	0	0	1	2
200海里以遠 外国の200海里内	213	0	0	1	2
200海里以遠 その他	214	0	0	1	2

4　海面養殖業について

(1) 魚類養殖

ア　魚類養殖全体

養殖場の総面積は… 301 ＊ (㎡)

イ　魚類養殖のうち，ぶり類養殖

養殖場の面積は… 302 ＊ (㎡)

ウ　魚類養殖のうち，まだい養殖

養殖場の面積は… 303 ＊ (㎡)

エ　魚類養殖のうち，ひらめ養殖

養殖場の面積は… (㎡)

全体の養殖場の面積	304	＊
うち，陸上水槽の面積	305	＊

(2) ほたてがい養殖
（養殖しても１千貝に満たないものは１と記入します。）
養成貝数は…

ア　採苗から１年未満のもの　（千貝）

306							*

イ　採苗から１年以上，２年未満のもの　（千貝）

307							*

ウ　採苗から２年以上のもの　（千貝）

308							*

(3) かき類養殖

ア　いかだ垂下式，簡易垂下式の場合　（台）

台数は…

309				

（㎡）

１台の平均面積は…

310				

イ　はえ縄式の場合　（m）

幹縄の長さは…

311				

幹縄とは，海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）をいいます。

ウ　地まき式，そだひび式の場合　（㎡）

養殖場の面積は…

312							*

(4) わかめ類養殖（ア，イの両方に記入します。）　（m）

ア　幹縄の長さは…

313				

幹縄とは，海面又は海中に水平に張って枝縄とか親縄を支える縄（ロープ）をいいます。

イ　種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さは…　（m）

314							*

(5) のり類養殖

養殖施設の面積は…　（㎡）

315							*

（養殖施設の面積には潮通し，船通しは含めません。）

⇧
（どちらか一方に記入し，両方には記入しません。）
⇩

面積を表す単位の名称を記入します。

（例　欄，小間，間など）

この単位で数えた施設の数は…

316							*

この施設の１単位を平方メートルに換算すると…　（㎡）

317				

(6) 真珠養殖　（台）

いかだ台数は…

318				

（籠　100つりを１台とします。）

(7) 真珠母貝養殖　（台）

いかだ台数は…

319				

（籠　100つりを１台とします。）

5　漁業の従事者数について

(1) 11月１日現在の漁業の海上作業の従事者数は…　（人）

計		401	
家族・雇用者	家族	402	
	雇用者 計	403	
	同一市町村	404	
	その他の県内	405	
	県外	406	

(2) 過去１年間に「漁業の海上作業に従事した人」が最も多かった時期の人数は…　（人）

計	411	
家族	412	
雇用者	413	

(3) 過去１年間に「漁業の陸上作業のみに従事した人」が最も多かった時期の人数は…　（人）

計		421	
家族	男	422	
	女	423	
雇用者	男	424	
	女	425	

6　過去１年間の漁業従事日数について

(1) 過去１年間に陸上作業も含め漁業に従事した日数は…

365日を越えない経営体としての実日数で記入してください。

（日）

431	0			

(2) 上記のうち，海上作業に従事した日数は…　（日）

432	0			

7　過去１年間の漁獲物の販売金額について

自家で消費したものは含めません。
販売金額が１万円に満たないものは「１」，販売金額がないものは「０」と記入します。

(1) 経営体の総販売金額は…

百億　十億　億　千万　百万　十万　万　（円）

441							*

(2) 上記のうち，海面養殖の販売金額は…

百億　十億　億　千万　百万　十万　万　（円）

442							*

〔Ⅱ〕漁船について

1　過去１年間に漁船を使用して操業しましたか…
（借りて使用した場合も含めます。）

	(いずれかに○印)	はい	いいえ
501 0 0 0		1	2

⇩ 6ページへ

2　使用した漁船の種類は…

(使用したものすべてに○印)

	動力船	船外機付船	無動力船
502 0	1	2	3

3　過去１年間に使用した無動力船，船外機付船のうち，11月１日現在保有している漁船の隻数は…

（借りて保有している船も含めます。）

(隻)

⇨無動力船… 503 0 0

(隻)

⇨船外機付船… 504 0 0

4　動力船について

赤枠内は経営体を代表する方が鉛筆で記入してください。

「新トン数の適用を受けた船」とは昭和57年７月18日以降に建造した船及び特定修繕を行った船がすべて該当します。

(1) 過去１年間に使用した動力船について						(2) 11月１日現在	
漁船名 （1 漁船名は左からつめて1マスに1字ずつ記入してください。 2 8隻以上動力船を使用した場合は補助票に記入してください。）	漁船番号	トン数 （小数点以下1位まで記入ください。）	新トン数の適用を受けた船に○印	11月1日現在保有の有無		主機関の馬力数 農林馬力数 （漁船法登録馬力）	補機関の合計馬力数
				保有している	保有していない		
❶	❷	❸	❹	❺		❻	❼
船外機付船は記入しないでください。		小数点―(T)		いずれかに○印			(PS)
のりしろ	601		1	1	2		
	602		1	1	2		
	603		1	1	2		
	604		1	1	2		
	605		1	1	2		
	606		1	1	2		
	607		1	1	2		
合計トン数	699		*				

↑2に○印が付いた場合，❻以降については記入の必要はありません。

〔全国漁業種類番号一覧表〕

底びき網	遠洋底びき網	北転船	101	刺網	さけ・ます流し網	112	釣	いか釣	123	海面養殖（種苗養殖を含みます。）	魚類養殖	まだい養殖	134
		南方トロール	102		その他の刺網	113		さば釣	124			ひらめ養殖	135
		その他の遠洋底びき網	103	敷網	さんま棒受網	114		その他の釣	125			その他の魚類養殖	136
	以西底びき網		104		その他の敷網	115	地びき網		126			ほたてがい養殖	137
	沖合底びき網	1そうびき	105	北洋はえ縄・刺網		116	大型定置網		127			かき類養殖	138
		2そうびき	106	はえ縄	遠洋・近海まぐろはえ縄	117	小型定置網		128			わかめ類養殖	139
	小型底びき網		107		沿岸まぐろはえ縄	118	小型捕鯨		129			のり類養殖	140
船びき網	ひき回し網		108		さけ・ますはえ縄	119	採貝		130			真珠養殖	141
	ひき寄せ網		109		その他のはえ縄	120	採藻		131			真珠母貝養殖	142
まき網	大中型まき網		110	釣	遠洋・近海かつお一本釣	121	その他の漁業		132			その他の養殖	143
	中小型まき網		111		沿岸かつお一本釣	122		ぶり類養殖	133		内水面漁業・養殖業		144

〔動力船のみ記入し，無動力船，船外機付船は記入しないでください。〕

「補機関」とは主機関以外の機関をいい，揚網，揚縄等を専門に行うための機関をいいます。
例えば，ラインホーラー，ネットホーラー，ウインチ，ワイヤーリール，自動釣機等を動かすための機関をいいます。

経営体が保有しているすべての動力船について

⑧ 竣工した年	⑨ 船質			⑩ 漁船の利用状況		⑪ 過去1年間の出漁日数	販売金額1位の漁業種類について ⑫ 全国漁業種類番号を記入	性別・男子年齢別乗組員数 ⑬ 総人数	⑭ 男子 15～29歳	⑮ 男子 30～39歳	⑯ 男子 40～49歳	⑰ 男子 50～59歳	⑱ 男子 60～64歳	⑲ 男子 65歳以上	⑳ 女子	㉑ 販売金額1位の漁業種類の主な操業水域 12海里以内	12～200海里	200海里以遠 外国の200海里	200海里以遠 その他
	鋼船	木船	FRP	単一操業	複数操業														
(年)	いずれか一つに○印			いずれかに○印		(日)		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	いずれか一つに○印			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			

〔Ⅲ〕　個人経営体について

1ページの経営組織が「個人」の場合に記入します。

赤枠内は経営体を代表する方が鉛筆で記入してください。

1　世帯員数及び15歳以上の世帯員の過去1年間（平成9年11月～10年10月）の就業状況は…

「世帯の経済的中心者」とは，あなたの家の生計を支えている人をいいます。
したがって，必ずしも世帯の戸籍筆頭者や漁業従事者の中の中心的な働き手であるとは限りません。

名前（世帯員とは，次のような人をいいます。1 住居と生計を共にしている人 2 出稼ぎなどで家を離れているが，不在期間が1年以内の人 3 住み込みの雇い人で，1年以上経過した人又は経過見込みの人 4 満15歳以上の世帯員が9人以上いる場合は，補助票に記入してください。）	世帯員番号	平成10年11月1日現在の満年齢	男女別	世帯の経済的中心者	本年3月に学校を卒業した人	過去1年間非就業であった人	過去1年間に従事した仕事について											
							自営漁業（陸上作業を含みます。）	自営農業（販売金額が15万円以上又は経営耕地が10アール以上）	その他の自営業（年間15万円以上の売上げのあるもの）				共同経営（陸上作業を含みます。）に出資従事	漁業雇われ（陸上作業を含みます。）	漁業以外の仕事に雇われ			
															漁業関連施設に雇われ		その他	
			男 女						水産加工業	遊漁案内業	旅館・民宿業	その他			常雇	臨時雇・日雇	常雇	臨時雇・日雇
❶	❷	❸	❹	❺	❻	❼	❽	❾	❿	⓫	⓬	⓭	⓮	⓯	⓰	⓱	⓲	⓳
世帯員の名前を記入		（歳）	いずれかに○印	該当者に○印		該当者に○印	各世帯員が従事した仕事すべてに○印											
のりしろ 満15歳以上		701	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		702	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		703	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		704	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		705	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		706	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		707	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
		708	1 2	1	1	1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

満14歳以下	男	731	0	0	
	女	732	0	0	
総世帯員数		741	0	0	

2　兼業について

(1) 家としての兼業種類は…
（該当するものすべてに○印）

750	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

(2) 家としての主な兼業種類（年間収入の多いもの）は…
（主なもの一つに○印）

751	0	0	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

「自営漁業の経営主」とは，自営漁業の経営に責任を持つ人をいいます。
具体的には，経営の意志決定を行う人，経営活動の結果としての損益の帰属先である人が該当します。

「過去１年間に従事した仕事について」で01～12に○印を付けた仕事のうち，最も従事した日数が長かった仕事を聞き取り，該当する01～12のいずれかの番号を記入します。

前々年とは，平成８年11月１日から平成９年10月31日までをいいます。

自営漁業の従事日数とそれ以外の仕事の従事日数を比べ，従事日数が長い方を主とします。

⑳ 過去1年間に従事した仕事のうち主な仕事	㉑ 仕事をした人について		㉒ 過去1年間に漁業に従事した人について（❽，⓬，⓯のいずれかに○印の付いた人）											㉟ 前々年の漁業従事の状況について		
			自営漁業（❽に○印の付いた人）					漁業雇われ又は共同経営に出資従事（⓬又は⓯に○印の付いた人）								
			海上作業に従事した人について				陸上作業だけに従事した人	自営漁業の経営主	海上作業に従事した人について			陸上作業だけに従事した人	自営漁業の後継者	自営漁業の後継者の配偶者	自営漁業の経営主の配偶者	自営漁業に従事していた	出資従事して雇われて又は共同経営にいた	従事していなかった
	自営漁業が主	その他が主	自営漁業の海上作業に従事した日数	主な漁業種類（従事した漁業種類のうち日数が最も長いもの）	その時の船が10トン以上の船が10トン未満				雇われて又は共同経営に出資従事して海上作業に従事した日数	主な漁業種類（従事した漁業種類のうち日数が最も長いもの）	その時の船が10トン以上の船が10トン未満							
	番号を記入	いずれか○印	日数を記入	全国漁業種類番号を記入	該当に○印				日数を記入	全国漁業種類番号を記入	該当に○印			該当者に○印		該当に○印		
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3
⇨		1 2			1	1	1				1	1	1	1 2		1	2	3

(3) 家として自営漁業とそれ以外の兼業とどちらが主（年間収入が多い）ですか…（いずれかに○印）

				自営漁業が主	自営漁業が従
752	0	0	0	1	2

(4) 共同経営に参加した（⓯欄に○印がついた）世帯について

自営漁業と共同経営を合わせたものとそれ以外の兼業との関係は…（いずれか一つに○印）

				自営と共同経営のみ	自営と共同経営が主	自営と共同経営が従
753	0	0	0	1	2	3

〔全国漁業種類番号〕

底びき網	遠洋底びき網	北転船	101
		南方トロール	102
		その他の遠洋底びき網	103
	以西底びき網		104
	沖合底びき網	1そうびき	105
		2そうびき	106
	小型底びき網		107
船びき網	ひき回し網		108
	ひき寄せ網		109
まき網	大中型まき網		110
	中小型まき網		111
刺網	さけ・ます流し網		112
	その他の刺網		113
敷網	さんま棒受網		114
	その他の敷網		115
北洋はえ縄・刺網			116
はえ縄	遠洋・近海まぐろはえ縄		117
	沿岸まぐろはえ縄		118
	さけ・ますはえ縄		119
	その他のはえ縄		120
釣	遠洋・近海かつお一本釣		121
	沿岸かつお一本釣		122
	いか釣		123
	さば釣		124
	その他の釣		125
地びき網			126
大型定置網			127
小型定置網			128
小型捕鯨			129
採貝			130
採藻			131
その他の漁業			132
海面養殖（種苗養殖を含みます。）	魚類養殖	ぶり類養殖	133
		まだい養殖	134
		ひらめ養殖	135
		その他の魚類養殖	136
	ほたてがい養殖		137
	かき類養殖		138
	わかめ類養殖		139
	のり類養殖		140
	真珠養殖		141
	真珠母貝養殖		142
	その他の養殖		143
内水面漁業・養殖業			144

〔Ⅳ〕共同経営について

1ページの経営組織が「共同経営」の場合に記入します。

1　出資金は…
（現物出資は出資金に含めません。）

	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	(円)
831								*

2　出資者の員数は…
（現物出資者も含めます。）

	(人)
832	

3　漁船・漁網の所有形態は…
（主なもの一つに○印）

					共有	もちより	借入れ	その他
漁船	833	0	0	0	1	2	3	4
漁網	834	0	0	0	1	2	3	4

4　収益は…

収益がなかった場合は，「分配」は記入しません。
分配しなかった場合は，「分配方法」は記入しません。

		収益があった	収益がなかった	分配した	分配しなかった	分配方法 平等	出資口数	その他
835	0	1	2	1	2	1	2	3

地方選定漁業種類欄

地方選定漁業種類に該当がある場合に記入します。

「地方選定漁業種類一覧表」に記載されている漁業について，過去1年間に営んだかどうかを聞き取り，営んでいるものについて，その全国漁業種類番号，地方選定漁業種類名及び番号を記入の上，該当するものに○印をします。

全国漁業種類番号	地方選定漁業種類名	番号				該当するものに○印
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1

秘

指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

様式調第２号

第１０次漁業センサス
海面漁業基本調査

会社経営体調査票

平成10年11月1日調査

この調査票は，統計以外の目的（税金の徴収など）に使用することはありません。

大海区名	

〔指標欄〕

	大海区	都府県（支庁）	市区町村	漁業地区	基本調査区	客体一連番号	経営組織
名称						指導員記入欄	
番号							3

事業所名	

本社名	

本社所在地	都道府県	市区町村

記入上の留意事項

1　この調査票は，会社の方が直接記入していただくようお願いします。
2　記入に当たっては，別紙「会社経営体調査票の記入の仕方」の注意事項及び調査票に書かれている注意事項をよくお読みください。
3　調査票の内容については，本年（平成10年）の11月1日現在で記入する箇所と，過去１年間で記入する箇所があります。なお，過去１年間という場合は，平成９年11月１日から平成10年10月31日までを指します。
4　調査票への記入には，シャープペンシルか鉛筆を使用してください。
5　数字は，算用数字で１マスに１字ずつ右につめて記入してください。

次回，お伺いしますのは　月　日　ですので，それまでに調査票の記入をお願いします。

なお，記入に当たって分からない点がありましたら，調査員におたずねください。

調査員氏名	

〔Ⅰ〕会社について

1　本社・事業所の区分及び会社の種類の該当するものに○印を記入してください。

			本社・事業所の区分		会社の種類（いずれかに○印してください。）			
			本社	事業所	株式	合資	合名	有限
801	0	0	1	2	1	2	3	4

2　11月1日現在の従業員数について

(1) 漁業以外の仕事に従事した人も含めたすべての従業員数を記入してください。

〔本社の場合は,事業所を含めた従業員数ではなく,本社のみの従業員数を記入してください。〕

(人)

802				

以下,このページの点線枠で囲まれた項目は本社のみ記入する項目です。「1　本社・事業所の区分」で本社に○印が付いた場合のみ記入してください。
また,記入に当たっては,本社及び事業所を含めた会社全体について記入してください。
事業所に○印が付いた場合は,3ページから記入してください。

（点線枠内は本社のみ記入してください。）

(2) 事業所も含めた会社全体の従業員数を記入してください。

(人)

計	803							*
常雇	804							*
臨時雇・日雇	805							*

3　資本金を記入してください。

〔株式会社については,払込み済資本金を記入し,合資,合名,有限会社については出資金を記入してください。〕

百 十 千 百 十
億 億 億 万 万 万 万 (円)

806								*

（点線枠内は本社のみ記入してください。）

4　漁業の専業・兼業について

(1) 過去1年間に営んだ事業が,漁業のみの場合は「専業」に,漁業以外の事業も営んだ場合は「兼業」に○印を記入してください。

				専業	兼業
807	0	0	0	1	2

「5　子会社について」へ

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について該当するもの一つに○印を記入してください。

				25%未満	25～50%	50～75%	75%以上
808	0	0	0	1	2	3	4

(3) 過去1年間に漁業以外に営んだ事業に○印を記入してください。また経営体が持つ事業所の数を主に営んだ事業別に記入してください。

			すべてに○印営んだもの	販売金額一位のものに○印	事業所の数
製造業	水産加工業	811	1	2	
	その他	812	1	2	
卸売・小売業,飲食店		813	1	2	
サービス業		814	1	2	
その他	冷蔵倉庫業	815	1	2	
	その他	816	1	2	

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。
（寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数を記入してください。）

817	0	0		

5　子会社について
事業別に子会社の数を記入してください。

					子会社の数
漁業		821	0	0	
製造業	水産加工業	822	0	0	
	その他	823	0	0	
卸売・小売業,飲食店		824	0	0	
サービス業		825	0	0	
その他	冷蔵倉庫業	826	0	0	
	その他	827	0	0	

〔Ⅱ〕漁業経営について

漁業種類及び漁業制度の記入にあたっては、「漁業種類の地方名称と制度区分一覧表」を参考にしてください。

1　過去1年間に営んだ漁業種類について該当するものに○印を記入してください。

「活魚」とは活かして水揚げし、活きている状態で販売したものをいいます。
なお、漁業者が特に活かすための措置を講じなくても活きている状態が通常のものは含めないこととします。

			全国漁業種類番号→	営んだものすべてに○印	販売金額一位のものに○印	販売金額二位のものに○印	活魚販売を行ったものに○印
底びき網	遠洋底びき網	北転船	101	1	2	3	0
		南方トロール	102	1	2	3	0
		その他の遠洋底びき網	103	1	2	3	0
	以西底びき網		104	1	2	3	0
	沖合底びき網	1そうびき	105	1	2	3	4
		2そうびき	106	1	2	3	4
	小型底びき網		107	1	2	3	4
船びき網	ひき回し網		108	1	2	3	4
	ひき寄せ網		109	1	2	3	4
まき網	大中型まき網		110	1	2	3	0
	中小型まき網		111	1	2	3	4
刺網	さけ・ます流し網		112	1	2	3	0
	その他の刺網		113	1	2	3	4
敷網	さんま棒受網		114	1	2	3	0
	その他の敷網		115	1	2	3	4
北洋はえ縄・刺網			116	1	2	3	0
はえ縄	遠洋・近海まぐろはえ縄		117	1	2	3	0
	沿岸まぐろはえ縄		118	1	2	3	0
	さけ・ますはえ縄		119	1	2	3	0
	その他のはえ縄		120	1	2	3	4
釣	遠洋・近海かつお一本釣		121	1	2	3	0
	沿岸かつお一本釣		122	1	2	3	0
	いか釣		123	1	2	3	4
	さば釣		124	1	2	3	4
	その他の釣		125	1	2	3	4
地びき網			126	1	2	3	4
大型定置網			127	1	2	3	4
小型定置網			128	1	2	3	4
小型捕鯨			129	1	2	3	0
採貝			130	1	2	3	0
採藻			131	1	2	3	0
その他の漁業			132	1	2	3	4
海面養殖業（種苗養殖を含みます。）	魚類養殖	ぶり類養殖	133	1	2	3	4
		まだい養殖	134	1	2	3	4
		ひらめ養殖	135	1	2	3	4
		その他の魚類養殖	136	1	2	3	4
	ほたてがい養殖		137	1	2	3	0
	かき類養殖		138	1	2	3	0
	わかめ類養殖		139	1	2	3	0
	のり類養殖		140	1	2	3	0
	真珠養殖		141	1	2	3	0
	真珠母貝養殖		142	1	2	3	0
	その他の養殖		143	1	2	3	4
内水面漁業・養殖業			144	1	2	3	4

↳ 海面養殖業を営んでいますか → 営んでいない →〔2へ〕
　　→ 営んでいる

↳ 海面養殖業以外の漁業を営んでいますか → 営んでいる →〔2へ〕
　　→ 営んでいない →〔2,3をとばして4へ〕

2　過去１年間に営んだ漁業種類と漁業制度の関係について

営んだ漁業種類を漁業制度によって分類し、該当するものに○印を記入してください。

				営んだものすべてに○印	販売金額一位のものに○印
大臣許可漁業	201	0	0	1	2
知事許可漁業	202	0	0	1	2
大臣承認漁業	203	0	0	1	2
漁業権漁業	204	0	0	1	2
自由漁業	205	0	0	1	2
その他	206	0	0	1	2

3　過去１年間に操業した水域について○印を記入してください。

				操業したすべての水域に○印	主な操業水域一つに○印（販売金額一位の漁業）
12海里以内	211	0	0	1	2
12～200海里	212	0	0	1	2
200海里以遠 外国の200海里内	213	0	0	1	2
200海里以遠 その他	214	0	0	1	2

4　海面養殖業について

過去１年間に営んだ最大養殖規模を記入してください。

(1) 魚類養殖

ア　魚類養殖全体
養殖場の総面積を記入してください。　(㎡)

301								*

イ　魚類養殖のうち，ぶり類養殖
養殖場の面積を記入してください。　(㎡)

302								*

ウ　魚類養殖のうち，まだい養殖
養殖場の面積を記入してください。　(㎡)

303								*

エ　魚類養殖のうち，ひらめ養殖
養殖場の面積を記入してください。　(㎡)

全体の養殖場の面積	304							*
うち，陸上水槽の面積	305							*

(2) ほたてがい養殖
養成貝数を記入してください。（養殖しても１千貝に満たないものは１と記入してください。）

ア　採苗から１年未満のもの　(千貝)

306								*

イ　採苗から１年以上，２年未満のもの　(千貝)

307								*

ウ　採苗から２年以上のもの　(千貝)

308								*

(3) かき類養殖

ア　いかだ垂下式，簡易垂下式の場合
台数を記入してください。　(台)

309					

１台の平均面積を記入してください。　(㎡)

310					

イ　はえ縄式の場合
幹縄の長さを記入してください。　(m)

311					

幹縄とは，海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）をいいます。

ウ　地まき式，そだひび式の場合
養殖場の面積を記入してください。　(㎡)

312								*

(4) わかめ類養殖（ア，イの両方に記入します。）

ア　幹縄の長さを記入してください。　(m)

313					

幹縄とは，海面又は海中に水平に張って枝縄とか親縄を支える縄（ロープ）をいいます。

イ　種糸を巻き付けたりはさみ込んだりした縄の長さを記入してください。　(m)

314								*

(5) のり類養殖

養殖施設の面積を記入してください。　(㎡)

315								*

（養殖施設の面積には潮通し，船通しは含めません。）

↑
（どちらか一方に記入し，両方には記入しません。）
↓

面積を表す単位の名称を記入してください。

（例　棚，小間，間など）

この単位で数えた施設の数を記入してください。

316								*

この施設の１単位を平方メートルに換算した面積を記入してください。　(㎡)

317					

(6) 真珠養殖
いかだ台数を記入してください。　(台)

318					

（籠　100つりを１台とします。）

(7) 真珠母貝養殖
いかだ台数を記入してください。　(台)

319					

（籠　100つりを１台とします。）

5　漁業の従事者数について

経営主又はその家族が漁業に従事している場合は，その数も含めてください。

(1) 11月１日現在の漁業の海上作業の従事者数を記入してください。

11月１日現在にたまたま漁業を営んでない場合は，前10日間くらいの期間で平常と思われる日の海上作業に従事している人数を記入してください。
10日以上前から休漁している場合は記入しないでください。

(人)

計		401	
生活本拠地	同一市町村	404	
	その他の県内	405	
	県外	406	

(2) 過去１年間に「漁業の海上作業に従事した人」が最も多かった時期の人数を記入してください。

(人)

411	

(3) 過去１年間に「漁業の陸上作業のみに従事した人」が最も多かった時期の人数を記入してください。

(人)

計	421	
男	424	
女	425	

6　過去１年間の漁業従事日数について

(1) 過去１年間に陸上作業も含め漁業に従事した日数を記入してください。

365日を越えない経営体としての実日数で記入してください。

(日)

431	0	

(2) 上記のうち，海上作業に従事した日数を記入してください。

(日)

432	0	

7　過去１年間の漁獲物の販売金額について

長期遠洋航海等で漁獲物はあったものの，まだ販売していない場合は，販売金額は「0」と記入してください。また，販売金額が１万円に満たないものは「１」と記入してください。

(1) 経営体の総販売金額を記入してください。

(円)

	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	
441								*

(2) 上記のうち，海面養殖の販売金額を記入してください。

(円)

	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	
442								*

〔Ⅲ〕漁船について

経営体が所有又は借りている船のうち，過去１年間に自己の漁業生産に使用した主船及び付属船（火船，魚探船，運搬船等）について記入してください。
ただし，漁船登録を受けていても直接漁業に使用しなかった船（遊漁のみに使用，買い付け用運搬船等）は除いてください。

1　過去１年間に漁船を使用して操業しましたか。いずれかに○印を記入してください。

				はい	いいえ
501	0	0	0	1	2

8ページへ

2　使用した漁船の種類について使用したものすべてに○印を記入してください。

１台の船外機を複数の無動力船に付けて使用した場合は，１隻を船外機付船とし，他は無動力船として計上してください。

		動力船	船外機付船	無動力船
502	0	1	2	3

6ページへ

3　過去１年間に使用した無動力船，船外機付船のうち，11月１日現在保有している漁船の隻数を記入してください。

（借りて保有している船も含めてください。）

(隻)

無動力船	503	0	0	

(隻)

船外機付船	504	0	0	

4　動力船について

〔動力船のみ記入し，無動力船，船外機付船は記入しないでください。〕

「新トン数の適用を受けた船」とは昭和57年７月18日以降に建造した船及び特定修繕を行った船がすべて該当します。

「補機関」とは主機関以外の機関をいい，揚網，揚縄等を専門に行うための機関をいいます。
例えば，ラインホーラー，ネットホーラー，ウインチ，ワイヤーリール，自動釣機等を動かすための機関をいいます。

(1) 過去１年間に使用した動力船について記入してください。						(2) 11月１日現在	
漁船名 〔1 漁船名は左からつめて１マスに１字ずつ記入してください。 2 21隻以上動力船を使用した場合は補助票に記入してください。〕	漁船番号	トン数 〔小数点以下１位まで記入ください。〕	新トン数の適用を受けた船に○印	11月1日現在保有の有無		主機関の馬力数（漁船法登録馬力） 農林馬力数	補機関の合計馬力数
				保有している	保有していない		
❶	❷	❸	❹	❺		❻	❼
船外機付船は記入しないでください。		小数点（T）		いずれかに○印			（PS）
	601		1	1	2		
	602		1	1	2		
	603		1	1	2		
	604		1	1	2		
	605		1	1	2		
	606		1	1	2		
	607		1	1	2		
	608		1	1	2		
	609		1	1	2		
	610		1	1	2		
	611		1	1	2		
	612		1	1	2		
	613		1	1	2		
	614		1	1	2		
	615		1	1	2		
	616		1	1	2		
	617		1	1	2		
	618		1	1	2		
	619		1	1	2		
	620		1	1	2		
合計トン数	699		*				

のりしろ

↑2に○印が付いた場合，❺以降については記入の必要はありません。

〔全国漁業種類番号一覧表〕

底びき網	遠洋底びき網	北転船	101	刺網	さけ・ます流し網	112	釣	いか釣	123	海面養殖（種苗養殖を含みます。）	魚類養殖	まだい養殖	134
		南方トロール	102		その他の刺網	113		さば釣	124			ひらめ養殖	135
		その他の遠洋底びき網	103	敷網	さんま棒受網	114		その他の釣	125			その他の魚類養殖	136
	以西底びき網		104		その他の敷網	115	地びき網		126			ほたてがい養殖	137
	沖合底びき網	1そうびき	105	北洋はえ縄・刺網		116	大型定置網		127			かき類養殖	138
		2そうびき	106	はえ縄	遠洋・近海まぐろはえ縄	117	小型定置網		128			わかめ類養殖	139
	小型底びき網		107		沿岸まぐろはえ縄	118	小型捕鯨		129			のり類養殖	140
船びき網	ひき回し網		108		さけ・ますはえ縄	119	採貝		130			真珠養殖	141
	ひき寄せ網		109		その他のはえ縄	120	採藻		131			真珠母貝養殖	142
まき網	大中型まき網		110	釣	遠洋・近海かつお一本釣	121	その他の漁業		132			その他の養殖	143
	中小型まき網		111		沿岸かつお一本釣	122		ぶり類養殖	133		内水面漁業・養殖業		144

経営体が保有しているすべての動力船について記入してください。

❽ 竣工した年	❾ 船質			❿ 漁船の利用状況		⓫ 過去1年間の出漁日数	⓬ 販売金額1位の漁業種類について 全国漁業種類番号を記入	⓭ 性別・男子年齢別乗組員数 総人数	⓮ 男子 15～29歳	⓯ 男子 30～39歳	⓰ 男子 40～49歳	⓱ 男子 50～59歳	⓲ 男子 60～64歳	⓳ 男子 65歳以上	⓴ 女子	㉑ 販売金額1位の漁業種類の主な操業水域 12海里以内	12～200海里	200海里以遠 外国の200海里	200海里以遠 その他
	鋼船	木船	FRP	単一操業	複数操業														
(年)	いずれか一つに○印			いずれかに○印		(日)		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	いずれか一つに○印			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			
	1 2 3			1 2												1 2 3 4			

地方選定漁業種類欄

地方選定漁業種類に該当がある場合に記入してください。

「会社経営体調査票の記入の仕方」の地方選定漁業種類欄についての記入方法を参照の上，過去1年間に営んだ地方選定漁業種類について，その全国漁業種類番号，地方選定漁業種類名及び番号を記入のうえ，該当するものに○印をしてください。

全国漁業種類番号	地方選定漁業種類名	番号				該当するものに○印
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1

秘

第１０次漁業センサス
海面漁業基本調査

漁業従事者世帯調査票

指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

平成10年11月1日調査

様式調第３号

この調査票は，統計以外の目的(税金の徴収など)に使用することはありません。

〔指標欄〕

大海区名	

	大海区	都府県(支庁)	市区町村	漁業地区	基本調査区	客体一連番号
名称						指導員記入欄
番号						

世帯主氏名	

世帯区分	普通世帯	準世帯
	8	9

(該当番号を記入します。)

記入上の留意事項

1　調査票には，調査客体の皆様に記入していただく箇所と，調査員が皆様から聞き取って記入する箇所があります。

皆様に記入していただく箇所は，２ページの赤枠で囲まれた部分です。

記入に当たっては，「漁業従事者世帯の皆様へ」の記入の仕方及び調査票に書かれている注意事項をよく読んで記入されるようお願いします。

残りの箇所については，調査員が後日お伺いして聞き取りますので，それまで調査票の保管をお願いします。

2　調査票の内容については，本年(平成10年)の11月１日現在で記入する箇所と，過去１年間で記入する箇所があります。なお，過去１年間という場合は，平成９年11月１日から平成10年10月31日までを指します。

3　調査票への記入には，シャープペンシルか鉛筆を使用してください。

4　数字は算用数字で１マスに１字ずつ右に詰めて記入してください。

次回，お伺いしますのは　　月　　日　ですので，それまでに該当箇所の記入をお願いします。

なお，記入に当たって分からない点がありましたら，調査員におたずねください。

調査員氏名	

赤枠内は世帯を代表する方が鉛筆で記入してください。

1　世帯員数及び15歳以上の世帯員の過去1年間（平成9年11月～10年10月）の就業状況は…

(1)　すべての世帯員について記入してください。

「世帯の経済的中心者」とは，あなたの家の生計を支えている人をいいます。
したがって，必ずしも世帯の戸籍筆頭者や漁業従事者の中の中心的な働き手であるとは限りません。

(2)　過去１年間に漁業に従

名前	世帯員番号	平成10年11月1日現在の満年齢	男女別	世帯の経済的中心者	本年3月に学校を卒業した人	過去1年間の仕事の状況				過去1年間に従事（漁業に従事し					
						過去1年間に漁業に従事した人（陸上作業を含みます。）	漁業関連産業に従事した人	その他の仕事に従事した人	過去1年間非就業であった人	漁業雇われ（陸上作業を含みます）	共同経営（陸上作業を含みます。）に出資従事	漁業以外の仕事に雇われ			
												漁業関連施設に雇われ		その他	
			男 女									常雇	臨時雇・日雇	常雇	臨時雇・日雇
❶	❷	❸	❹	❺	❻	❼	❽	❾	❿	⓫	⓬	⓭	⓮	⓯	⓰
世帯員の名前を記入		（歳）	いずれかに○印	該当者に○印		該当者に○印									
のりしろ 満15歳以上		701	1 2	1	1	1	2	3	4						
		702	1 2	1	1	1	2	3	4						
		703	1 2	1	1	1	2	3	4						
		704	1 2	1	1	1	2	3	4						
		705	1 2	1	1	1	2	3	4						
		706	1 2	1	1	1	2	3	4						
		707	1 2	1	1	1	2	3	4						
		708	1 2	1	1	1	2	3	4						
		709	1 2	1	1	1	2	3	4						
		710	1 2	1	1	1	2	3	4						

各世帯員が従事した

01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06

（人）

満14歳以下	男	731	0	0	
	女	732	0	0	
総世帯員数		741	0	0	

1に○印が付いた世帯員の方についてのみ以降に記入します。

底びき網	遠洋底びき網	北転船	101
		南方トロール	102
		その他の遠洋底びき網	103
	以西底びき網		104
	沖合底びき網	1そうびき	105
		2そうびき	106
	小型底びき網		107
船びき網	ひき回し網		108
	ひき寄せ網		109

「過去１年間に従事した仕事について」で01～12に○印を付けた仕事のうち，最も従事した日数が長かった仕事を聞き取り，該当する01～12のいずれかの番号を記入します。

前々年とは，平成８年11月１日から平成９年10月31日までをいいます。

自営漁業の従事日数とそれ以外の仕事の従事日数を比べ，従事日数が長い方を主とします。

事した人のみ記入します。

した仕事について　た人のみ調査）

自営漁業（陸上作業を含みます。）	自営農業（又は販売金額が15万円以上経営耕地が10アール以上）	その他の自営業（年間15万円以上の売上げのあるもの）				過去１年間に従事した仕事のうち主な仕事（従事日数が最も長いもの）	漁業を営んだ人についてそれ以外の仕事を漁業雇われ又は共同経営		過去１年間に漁業に従事した人について（⓫，⓬，⓱のいずれかに○印の付いた人）						前々年の漁業の従事状況について		
									漁業雇われ又は共同経営に出資従事（⓫又は⓬に○印の付いた人）			自営漁業（⓱に○印の付いた人）					
									海上作業に従事した人について		陸上作業だけに従事した人	海上作業に従事した人について		陸上作業だけに従事した人	出資従事して雇われて又は共同経営した	自営漁業に従事していた	従事していなかった
		水産加工業	遊漁案内業	旅館・民宿業	その他		共同経営が主	その他が主	漁業に従事した人に出資従事して雇われて又は共同経営	日数が最も長いもの（従事した漁業種類のうち主な漁業種類）	その時の船が10トン以上の場合	自営漁業の海上作業に従事した日数	日数が最も長いもの（従事した漁業種類のうち主な漁業種類）	その時の船が10トン以上の場合			
⓲	⓳	⓭	⓮	⓯	⓰	㉓	㉔		㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟
仕事すべてに○印						番号を記入	いずれかに○印		日数を記入	全国漁業種類番号を記入		日数を記入	全国漁業種類番号を記入						
											該当に○印				該当に○印				
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3
07	08	09	10	11	12		1	2			1	1			1	1	1	2	3

〔全国漁業種類番号一覧表〕

まき網	大中型まき網	110	はえ縄	さけ・ますはえ縄	119	小型定置網	128	（種苗養殖を含みます。）	ほたてがい養殖	137
	中小型まき網	111		その他のはえ縄	120	小型捕鯨	129		かき類養殖	138
刺網	さけ・ます流し網	112	釣	遠洋・近海かつお一本釣	121	採貝	130		わかめ類養殖	139
	その他の刺網	113		沿岸かつお一本釣	122	採藻	131		のり類養殖	140
敷網	さんま棒受網	114		いか釣	123	その他の漁業	132		真珠養殖	141
	その他の敷網	115		さば釣	124	海面養殖 ぶり類養殖	133		真珠母貝養殖	142
北洋はえ縄・刺網		116		その他の釣	125	まだい養殖	134		その他の養殖	143
はえ縄	遠洋・近海まぐろはえ縄	117	地びき網		126	ひらめ養殖	135	内水面漁業・養殖業		144
	沿岸まぐろはえ縄	118	大型定置網		127	その他の魚類養殖	136			

2 兼業について

(1) 家としての兼業種類は…
(該当するものすべてに○印)

	漁業以外の仕事に雇われ				自営漁業	自営農業	その他の自営業			
	漁業関連施設に雇われ		その他							
	常雇	臨時雇・日雇	常雇	臨時雇・日雇			水産加工業	遊漁案内業	旅館・民宿業	その他
750	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

(2) 家としての主な兼業種類
(年間収入の多いもの)は…
(主なもの一つに○印)

751	0	0	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

(3) 家として漁業雇われ又は共同経営とそれ以外の兼業とどちらが主(年間収入が多い)ですか…
(いずれかに○印)

				共同経営が主 漁業雇われ又は	共同経営が従 漁業雇われ又は
752	0	0	0	1	2

3 家として漁業に雇われて又は共同経営に出資従事して得た労賃収入は…
(該当するもの一つに○印)

	50万円未満	50〜100万円	100〜200万円	200〜300万円	300〜400万円	400〜500万円	500万円以上
901 0 0 0	1	2	3	4	5	6	7

秘

第10次漁業センサス
内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票

平成10年11月1日調査

指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

様式調第4号

この調査票は，統計以外の目的（税金の徴収など）に使用することはありません。

〔指標欄〕	都府県（支庁）	市区町村	内水面漁業調査区	客体一連番号	経営組織
名称				職員記入欄	
番号					

経営組織	個人	会社	漁協	生産組合	共同経営	官公庁・学校・試験場
	1	2	3	4	5	6

（該当番号を記入します。）

世帯主氏名又は事業所名	

記入上の留意事項

1　調査票には，調査客体の皆様に記入していただく箇所と，調査員が皆様から聞き取って記入する箇所があります。

皆様に記入していただく箇所は，2ページの「〔Ⅰ〕　個人漁業経営について」の赤枠で囲まれた部分です。

記入に当たっては，「内水面漁業経営体の皆様へ」の記入の仕方及び調査票に書かれている注意事項をよく読んで記入されるようお願いします。

残りの箇所については，調査員が後日お伺いして聞き取りますので，それまで調査票の保管をお願いします。

2　調査票の内容については，本年（平成10年）の11月1日現在で記入する箇所と，過去1年間で記入する箇所があります。なお，過去1年間という場合は，平成9年11月1日から平成10年10月31日までを指します。

3　調査票への記入には，シャープペンシルか鉛筆を使用してください。

4　数字は算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

次回，お伺いしますのは［　　月　　日］ですので，それまでに該当箇所の記入をお願いします。

なお，記入に当たって分からない点がありましたら，調査員におたずねください。

調査員氏名	

〔Ⅰ〕個人漁業経営について

経営組織が「個人」の場合に記入します。

赤枠内は個人経営体を代表する方が鉛筆で記入してください。

1　世帯員数及び15歳以上の世帯員の過去１年間（９年11月１日～10年10月31日）の就業状況は…

「世帯の経済的中心者」とは，あなたの家の生計を支えている人をいいます。
したがって，必ずしも世帯の戸籍筆頭者や漁業従事者の中の中心的な働き手であるとは限りません。

「自営漁業の経営主」とは，自営漁業の経営に責任を持つ人をいいます。
具体的には，経営の意志決定を行う人，経営活動の結果としての損益の帰属先である人が該当します。

「過去１年間に従事した仕事について」で１～６に○印を付けた仕事のうち，最も従事した日数が長かった仕事を聞き取り該当する１～６のいずれかの番号を記入します。

名前	世帯員番号	平成10年11月1日現在の満年齢	男女別	世帯の経済的中心者	過去1年間非就業であった人	過去1年間に従事した仕事について						過去1年間に従事した仕事のうち主な仕事（従事日数が最も長いもの）	自営漁業について（❼に○印の付いた人）		
						自営漁業	自営農業（経営耕地10アール以上又は販売金額が15万円以上）	その他の自営業（年間15万円以上の売り上げのあるもの）		雇われ			自営漁業に従事した日数	湖沼漁業の陸上作業のみに従事した人	自営漁業の経営主
								漁業関連自営業	その他	漁業雇われ	その他				
世帯員の名前を記入		（歳）	男 女 いずれかに○印	該当者に○印	該当者に○印	従事したものすべてに○印						1～6の番号を記入	日数を記入	該当者に○印	該当者に○印
	❶	❷	❸ ❹	❺	❻	❼	❽	❾	❿	⓫	⓬	⓭	❹	❽	❸
満15歳以上のりしろ	101		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	102		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	103		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	104		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	105		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	106		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	107		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1
	108		1 2	1	1	1	2	3	4	5	6			1	1

（人）

満14歳以下	男	131	0	0	
	女	132	0	0	
世帯員総数		133	0	0	

2　兼業について

(1)　家としての兼業種類は…
（該当するものすべてに○印）

140	2	3	4	5	6

(2)　家としての主な兼業種類（年間収入の最も多いもの）は…
（主なもの一つに○印）

141	0	0	0	2	3	4	5	6

(3)　家として自営漁業とそれ以外の兼業とどちらが主（年間収入が多い）ですか…
（いずれかに○印）

				自営漁業が主	自営漁業が従
142	0	0	0	1	2

〔Ⅱ〕湖沼漁業について

湖沼で漁業（採捕又は養殖業）を営んだ経営体のみ記入します。

湖沼名	

湖沼番号	7 0 1	0	0	

〔職員記入欄〕……

1　過去１年間に営んだ漁業種類は…

（11月１日現在営んでいなくても，過去１年間に営んだ漁業種類はすべて聞き取ります。）

全国漁業種類番号……

					営んだもの すべてに○印	販売金額一位のもの に○印
網漁業	底びき網・船びき網	2 0 1	0	0	1	2
	刺網	2 0 2	0	0	1	2
	定置網	2 0 3	0	0	1	2
	投網	2 0 4	0	0	1	2
	その他の網漁業	2 0 5	0	0	1	2
その他の漁業	釣・はえ縄	2 0 6	0	0	1	2
	採貝・採藻	2 0 7	0	0	1	2
	籠類	2 0 8	0	0	1	2
	その他の漁業	2 0 9	0	0	1	2
養殖業	魚類養殖	2 1 0	0	0	1	2
	真珠養殖	2 1 1	0	0	1	2
	その他の養殖	2 1 2	0	0	1	2

⇨ 地方選定漁業種類欄

（「地方選定漁業種類一覧表」に記載されている漁業を行っているかどうか聞き取り，該当する場合は名称，番号を記入の上，○印をします。）

（全国漁業種類番号）	（地方選定漁業種類名）	（番号）				該当するものに○印
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1

2　漁船について

(1)　過去１年間に漁船を使用して操業しましたか…
（借りて使用した場合も含めます。）
（いずれかに○印）

				はい	いいえ
2 5 1	0	0	0	1	2

4ページへ

(2)　使用した漁船の種類は…
（使用したものすべてに○印）

		無動力船	船外機付船	動力船
2 5 2	0	1	2	3

(3)　過去１年間に使用した漁船のうち11月１日現在保有している漁船の隻数は…
（借りて保有している船も含めます。）

（隻）

無動力船		2 5 3	0	0	
船外機付船		2 5 4	0	0	
動力船	FRP船	2 5 5	0	0	
	その他	2 5 6	0	0	

(4)　過去１年間に使用した動力船のトン数の合計は…
（小数点以下２位まで記入します。）

（トン）

2 5 7		

小数点

3　通常の湖上作業従事者数は…

経営組織が「会社」の場合で，経営主又はその家族が湖上作業に従事している場合は雇用者に記入します。

（人）

総数			261	
家族・雇用者別		家族	262	
		雇用者	263	
性別・男子年齢別	男子	15～29歳	264	
		30～39歳	265	
		40～49歳	266	
		50～59歳	267	
		60～64歳	268	
		65～69歳	269	
		70歳以上	270	
	女子		271	

4　過去1年間の湖上作業従事日数は…
（365日を越えない実日数で記入します。）

（日）

281	0	

5　過去1年間の漁獲物の販売金額は…
（自分の家で消費したものは含めません。）

百億	十億	億	千万	百万	十万	万	（円）
291							*

漁業経営として湖沼漁業のみ営んでいる場合は，この頁で調査を終了します。
次頁以降の調査を行う必要はありません。

6　過去1年間に漁獲した魚種は…

販売を目的として魚獲（養殖による収獲物を含む。）した魚種すべてを聞き取ります。

全国魚種番号⇩

					漁獲したものすべてに○印	販売金額が一位のものに○印
魚類	こい	301	0	0	1	2
	ふな	302	0	0	1	2
	あゆ	303	0	0	1	2
	うぐい・おいかわ	304	0	0	1	2
	わかさぎ	305	0	0	1	2
	さけ・ます類	306	0	0	1	2
	しらうお	307	0	0	1	2
	うなぎ	308	0	0	1	2
	はぜ類	309	0	0	1	2
	その他の魚類	310	0	0	1	2
貝類	しじみ	311	0	0	1	2
	その他の貝類	312	0	0	1	2
水産動物類	えび類	313	0	0	1	2
	あみ類	314	0	0	1	2
	その他の水産動物類	315	0	0	1	2
その他		316	0	0	1	2

⇨ 地方選定魚種欄

「地方選定魚種一覧表」に記載されている魚種を漁獲しているかどうか聞き取り，該当する場合は名称，番号を記入の上，○印をします。

（全国魚種番号）	（地方選定魚種名）	（番号）				該当するものに○印
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1

〔Ⅲ〕内水面養殖業について

湖沼及びその他の内水面において養殖業を営んだ経営体のみ記入します。

1　過去１年間に営んだ養殖種類別及び養殖方法別養殖規模は…

全国養殖種類番号……⇩

			すべてに○印	販売金額の多いものに○印	養殖面積（単位：アール（畝））養殖種類別の面積を記入します。（100平方メートル＝１アール）
食用魚	にじます	401	1	2	
	その他のます類	402	1	2	
	ティラピア	403	1	2	
	あゆ	404	1	2	
	こい	405	1	2	
	ふな	406	1	2	
	うなぎ	407	1	2	
	すっぽん	408	1	2	
	その他	409	1	2	
種苗	ます類	410	1	2	
	あゆ	411	1	2	
	こい	412	1	2	
	ふな	413	1	2	
	うなぎ	414	1	2	
	その他	415	1	2	
観賞用	錦ごい	416	1	2	
	きんぎょ	417	1	2	
	その他	418	1	2	
真珠		419	1	2	

11月１日現在営んでいなくても，過去１年間に営んだ養殖種類はすべて聞き取ります。

なお，湖沼の水面を利用して養殖を営んだ経営体については，３頁の「〔Ⅱ〕湖沼漁業について」も記入します。

⇨ **地方選定養殖種類欄**

「地方選定養殖種類一覧表」に記載されている養殖を行っているかどうか聞き取り，該当する場合は名称，番号を記入の上，○印をします。

（全国養殖種類番号別）	（地方選定養殖種類名）	（番号）				該当するものに○印
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	1

池中養殖に該当した場合のみ，「2　池中養殖の加温・保温施設は…」に進みます。

養殖方法			すべてに○印	販売金額の多いものに○印	養殖池数［単位：面］養殖方法別の池数を記入します。（網いけす養殖の場合は網いけす数，それ以外の場合は養殖池の区画数を記入します。）	養殖面積［単位：アール（畝）］養殖方法別の面積を記入します。（100平方メートル＝1アール（畝））
池中養殖	止水式	451	1	2		
	流水式	452	1	2		
	循環式	453	1	2		
ため池養殖		454	1	2		
網いけす養殖		455	1	2		
その他の養殖		456	1	2		

⇨2　池中養殖の加温・保温施設は…

461	0	0	0	施設の有無 あり	施設の有無 なし
				1	2

「1　過去１年間に営んだ養殖種類別及び養殖方法別養殖規模は…」の全国養殖種類番号を記入します。

全国養殖種類番号	施設面積（㎡）平方メートルで記入	使用期間 種苗期	使用期間 育成期	使用期間 種苗・育成期
		いずれかに○印		
471		1	2	3
472		1	2	3
473		1	2	3
474		1	2	3

3　通常の養殖業従事者数は…

（経営組織が「会社」の場合で，経営主又はその家族が養殖業に従事している場合は雇用者に記入します。）

（人）

総数			481	
家族・雇用者別	家族		482	
	雇用者		483	
性別・男子年齢別	男子	15～29歳	484	
		30～39歳	485	
		40～49歳	486	
		50～59歳	487	
		60～64歳	488	
		65～69歳	489	
		70歳以上	490	
	女子		491	

4　過去１年間の収獲物の販売金額は…

（自分の家で消費したものは含めません。）

	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	(円)
501								*

5　過去１年間に営んだ販売金額一位の養殖種類（真珠養殖の場合は，調査を行う必要はありません。）における用水，排水，餌料，種苗，収獲物の販売状況は…

(1)　用水の種類は…

（用水量が１位のものに○印）

	湧水	河川水	よる地下水くみあげに	かんがい用水	湖水	温泉水	工場等の温排水	その他
601 0 0 0	1	2	3	4	5	6	7	8

(2)　排水の処理は…

（「浄化処理」についてはいずれかに○印，「浄化処理方法」については主なものに○印）

（「浄化処理」を行っているに○印が付いた場合は「浄化処理方法」を記入します。）

	浄化処理		浄化処理方法	
	行っている	行っていない	ろ過装置	その他
602 0 0	1	2	1	2

(3)　餌料の種類は…

（主なもの一つに○印）

	配合餌料		さなぎ	魚類	その他
	購入配合	自家配合			
603 0 0 0	1	2	3	4	5

(4)　種苗の調達方法・購入先は…

（「調達方法」についてはいずれかに○印，「購入先」については主なもの一つに○印）

（「調達方法」の１～３のいずれかに○印が付いた場合は「購入先」を記入します。）

	調達方法				購入先			
	購入種苗のみ	購入種苗が主	自家種苗が主	自家種苗のみ	試験研究機関	漁協	種苗業者	その他
604 0 0	1	2	3	4	1	2	3	4

(5)　収獲物の販売状況は…

（販売があった場合に記入します。）

ア　収獲物の販売先・委託先は…

（主なもの一つに○印）

	漁協・農協	問屋・小売商	旅館・飲食業	水産加工業	釣堀	養殖業経営体	家庭消費者	その他
605 0 0 0	1	2	3	4	5	6	7	8

イ　収獲物の販売形態は…

（主なもの一つに○印）

（販売金額一位の養殖種類が食用養殖の場合に記入します。）

	活魚	鮮魚	加工品	その他
606 0 0 0	1	2	3	4

秘

指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

様式調第5号

第10次漁業センサス

内水面漁業調査

内水面漁業協同組合調査票

平成10年11月1日調査

この調査票は，統計以外の目的（税金の徴収など）に使用することはありません。

	都府県（支庁）	市区町村	漁協一連番号	漁協の種類				
				連合会	単位組合			主な漁協の種類
					河川	湖沼	養殖	
名称								
番号				1	2	3	4	

（該当番号に○印，及び主な漁協の種類の番号を記入します。）

漁業協同組合名		水系（河川）・湖沼名	
所在地		出張所名	

〔Ⅰ〕組合員数について

1　11月1日現在の正・准組合員数は…

（人）

正組合員	101	
准組合員	102	
総数	103	

2　過去1年間(平成9年11月1日から平成10年10月31日)に河川において水産動植物の採捕を行った正組合員について

（指標欄の漁協の種類「河川組合2」に○印が記入された組合のみ記入します。）

(1)　過去1年間に河川において水産動植物の採捕を行った正組合員数は…

（人）

111	

(2)　水産動植物の採捕を行った正組合員の水系（河川）別漁獲魚種別延べ員数は…

（人）

水系（河川）名称		水系コード	河川コード	ます類	あゆ	こい	ふな	わかさぎ	その他
総数	2	999	99						
	2								
	2								
	2								
	2								
	2								

(3)　販売を目的として水産動植物の採捕を行った正組合員数は…

（人）

301	

〔Ⅱ〕組合の事業について

1　過去１年間に行った事業の種類は…
（該当するものすべてに○印）

種苗生産事業	401	000	1
遊漁案内	402	000	1
釣場の造成管理・釣堀	403	000	1
組合員鑑札・遊漁承認証発行	404	000	1
保護水面の管理	405	000	1
産卵場の造成管理	406	000	1
魚道の管理作業	407	000	1
放流事業	408	000	1
その他	409	000	1

⇨ 具体的事業内容を記入します。

2　過去１年間に生産した種苗の種類は…
（該当するものすべてに○印）

さけ・ます類	さく河性	しろざけ	411	000	1
		さくらます	412	000	1
		その他	413	000	1
	陸封性	にじます	414	000	1
		あまご	415	000	1
		やまめ	416	000	1
		いわな	417	000	1
		その他	418	000	1
あゆ			419	000	1
こい			420	000	1
ふな			421	000	1
うなぎ			422	000	1
その他			423	000	1

⇨ 具体的種苗名を記入します。

3　過去１年間の組合員鑑札・遊漁承認証の種類別発行枚数は…

（枚）

有効期間	組合員鑑札		遊漁承認証
	正組合員	准組合員	
年間（１年以上を含む）	431	441	451
漁期間のみ	432	442	452
当日限り	433	443	453

4　放流事業について

過去１年間の水系（河川）・湖沼別魚種別放流数量は…

水系（河川）・湖沼				さけ・ます					
				さく河性			陸封		
名称		水系コード	河川コード	しろざけ	さくらます	その他	にじます	あまご	やまめ
					1,000尾				
	5								
	5								
	5								
	5								
	5								
合計	5	9999	99						

5　過去１年間の組合の事業費について

(1)　総収入額，遊漁料及び賦課金総額は…

(1,000円)

総収入額	601	
うち，遊漁料	602	
うち，賦課金総額	603	

(2)　支出のうち，放流事業に関する事業費は…

(1,000円)

放流事業費計	701	
放流費	702	
うち，種苗購入費	703	
その他	704	

類 / 性		あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他の魚類	貝類	わかさぎ卵	その他の卵
いわな	その他								
単位で記入							kg単位で記入	10,000粒単位で記入	

〔Ⅲ〕漁協地区内の河川・湖沼関連施設について

水系（河川）・湖沼別施設数は…

（箇所）

水系（河川）・湖沼名				堰	堤	魚礁	産卵場
名称		水系コード	河川コード		うち，魚道つき		
	8						
	8						
	8						
	8						
	8						
合計	8	9 9 9	9 9				

〔Ⅳ〕過去１年間の遊漁者について

水系（河川）・湖沼別魚種別延べ遊漁者数は…

（100人）

水系（河川）・湖沼名				ます類	あゆ	こい	ふな	わかさぎ	その他
名称		水系コード	河川コード						
	9								
	9								
	9								
	9								
	9								
合計	9	9 9 9	9 9						